

宇宙には誰かいますか？ ～地球外生命が見つかる日～

「アタカマにかかる天の川」 Credit: Teruomi Tsuno/NAOJ

2026
9月27日(日)

15:15 ~ 16:25

※7階サイエンスアート広場にて14:45からご予約の方の受付開始
※講演開始後のご入場はできません

会場 千葉市科学館7階 プラネタリウム

定員 先着200名

対象 小学生以上(小学4年生以上向きの内容です)
※未就学児の入場不可

料金 無料

申込方法 右の2次元コードから
申込フォームにアクセスして
ご応募ください

申込期間 8月15日(土)9:00~9月26日(土)23:59
※満席になり次第、受付終了

※残席分は、当日14:45から7階サイエンスアート広場にて整理券を配布します。

私たちが住む地球の外には、広大な宇宙が広がっています。果たして、この広い宇宙の中に、私たち以外に知的生命体は存在するのでしょうか？

太陽系外に多数の惑星が発見されており、生命が存在する証拠となるバイオシグネチャーの研究も進められています。また、宇宙人が発信している信号を検知しようとする試みも行われてきました。ひょっとしたら、宇宙のどこかの星に、私たち以外の誰かが存在する証拠が見つかるかもしれません。今回は、国立天文台の縣先生から、地球外生命探査についてご紹介いただきます。

講師 縣 秀彦 あがた ひでひこ
国立天文台 天文情報センター
普及室長/准教授



1961年長野県生まれ。東京学芸大学大学院修士、博士(教育学)。東京大学教育学部附属中・高等学校教諭等を経て1999年より国立天文台勤務。
専門は天文教育、科学コミュニケーション。「面白くて眠れなくなる天文学」(PHP出版)、「地球外生命は存在する！」(幻冬舎)、「星の王子さまの天文ノート」(河出書房新社)、「オリオン座はすでに消えている？」(小学館)など著書多数。NHKラジオ深夜便「ようこそ宇宙へ」、NHK高校講座「地学基礎」に出演中。

- 電車: JR「千葉駅」から徒歩15分/京成電鉄「千葉中央駅」から徒歩6分
- 千葉都市モノレール: 「葭川公園駅」から徒歩5分
- バス: 千葉駅東口7番乗り場より「中央三丁目」下車徒歩1分